

とちぎ

県民だより

6

月号



編集・発行 栃木県企画部広報課

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20

TEL 028-623-2159 FAX 028-623-2160

～ひらけ、海へ続く道～

7月27日北関東道一部開通

北関東自動車道は、群馬県高崎市から、栃木県を横断して茨城県ひたちなか市に至る、延長約百五十kmの高速道路です。
太平洋や日本海と本県を結ぶ『海へ続く道』。七月二十七日、県内では初めて、栃木都賀～宇都宮上三川間が開通します。

今回開通するのは、栃木都賀ジャンクション（JCT）と宇都宮上三川インターチェンジ（IC）の間の十八・五km区間。北関東道では、茨城県内で三月に一部開通した友部JCT～水戸南IC区間に続き二か所目、県内では初めての開通となります。

栃木都賀JCTでは東北自動車道と、宇都宮上三川ICでは新四号国道と接続します。また、区間内には都賀町家中地内と壬生町国谷地内にICが整備され、それぞれ県道と接続します。
今回開通する北関東道を利用した場合、東北道の栃木ICから真岡市内までの所要時間は、従来の一般道利用に比べて、約二十分短縮されることとなります。

北関東を連絡する大動脈

北関東道が全線開通すると、北関東三県のネットワークが強化され、また、東京から放射状に伸びる東北、関越、常磐の各自動車道が横に連絡することによる、高速道路ネットワークが形成されます。
北関東三県はもとより、全国との新たな連携が生まれ、産業、経済、医療、文化等、地域の発展に貢献すると期待されています。

さらに、海のない栃木県にとって、北関東道は、太平洋や日本海と結ぶ『海へ続く道』となります。特に、国際物流拠点となる常陸那珂港と直結することにより、輸送コストの低減、時間短縮など、計り知れない経済効果がある、と期待されています。

県では今後とも、この北関東道の早期全線開通に向けて積極的に取り組んでまいります。

◇問合せ 県高速道路対策室
TEL 028-623-2396

開通記念イベント

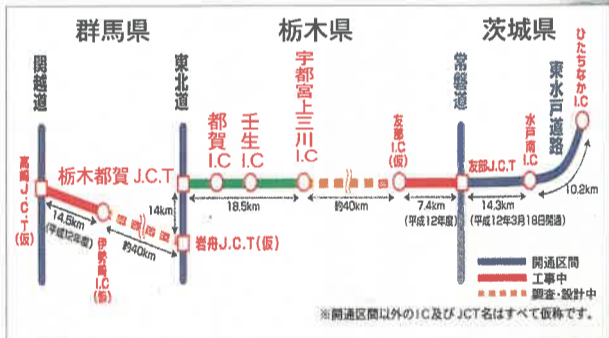
- ◆開通記念フォーラム
 - ◆7月6日(木)午後1時30分 県総合文化センター(宇都宮市)
 - ◆渡辺文雄知事、草柳文恵さんらによる対談など
- ◆開通記念イベント
 - ◆7月20日(木)午前9時開場
 - ◆北関東道 各ICから入場できます
 - ◆サイクリング、ウォークラリーなど
 - ◆記念品のプレゼント(先着順)があります



東北新幹線の上に架かる下野大橋



新4号国道と連結する宇都宮上三川IC



北関東道全線の整備状況



東北自動車道と連結する都賀JCT

都賀IC

栃木都賀～宇都宮上三川間18・5km



へびどもエコクラブ

地球にやさしい子どもたち



練習が終わって手作りの人形たちと

人形劇「エコまるのだいぼうけん」
ゴミやダイオキシンの好物の「ゴミゴミマン」や「環境ホルモン太」から美しい地球を守るろうと、「エコまる」たちアスレンジャーの仲間が大活躍するお話

「こどもエコクラブの「エコ」はエコロジー（環境）のエコ。小中学生の環境活動クラブです。次の世代を担う子どもたちの地域での取組を、環境庁や県、市町村が支援しているもので、全国では七万二千人、県内では五十五グループ千人以上の子どもたちが、環境について学び、考え、自分たちの手で様々な活動を行っています。」

人形劇で「地球を守ろう！」

水と緑のGSエコクラブ

「人形劇をするのって楽しい。今まで何でも捨てちゃえばいいと思っていたけれどリサイクルは大切だし、地球のことも考えていかないといけないと思いました（井上知美さん 中3）」
水と緑のGSエコクラブ（鹿沼市）では、ガールスカウトに所属している二十人がエコ活動に取り組んでいます。平成十一年度は、リサイクルなどをわかりやすく紹介するオリジナルの人形劇「エコまるのだいぼうけん」にチャレンジ。全国的にもユニークな取組で、三月には県の代表として、長野県で開催された「こどもエコクラブ全国フェスティバル」にも参加しました。

この活動を通して、メンバーは楽しみながら環境について考えました。この活動をやって、外でゴミを捨てないようになった（早川希さん 小4）」
「ゴミを捨てる大人がいるのが気になるようになった。地球を大切にしないといけないけど、みんながやってくれなきゃ、と思う（渡辺阿子さん 小5）」



練習に励むメンバーたち

また、メンバーたちは、エコクラブの活動を始めてから、家庭でもリサイクルなどをするようになった、と教えてくれました。

水と緑のGSエコクラブのサポーター、加藤美智子さんにお聞きしました。「少しでもエコについて考えていただくきっかけづくりができるのではないかと思います。『あの劇楽しかったね、そういえばエコの話をしてたよね』と思ってもらえただけでもすごく大事な気がするんです」
「エコクラブみたいなことって、地域のおじさん・おばさんが当たり前にかかわっていかねければいけないと思いますね。環境とリサイクルとか、生活の中で当たり前を考えなくちゃいけない。こどもが小さいときから、『残ったモノも、何かに使って、ゴミじゃなくて、次の資源になる』という意識を、当たり前のこととして育てていかなければいけないと思うんです」
行政に対しても、「エコクラブ同士で、『どうやってますか』とか『どういうふうに行っているのか』といったことまで情報交換ができる、ネットワークづくりをすすめてほしいですね」といったご意見をいただきました。



「自然と仲良くしよう」ケナフで紙づくり

壬生北エコクラブ

壬生北エコクラブのメンバーは、壬生町立壬生北小学校の自然クラブ員たち。平地林と田園に囲まれ、学習林が隣接する自然環境の中で、「自然と仲良くしよう」をモットーに活動しています。

昨年度は初めて、ケナフを育て紙づくりをしました。ケナフは、二酸化炭素の吸収量が多いなど環境にやさしいと注目されている植物で、木に代わる紙の原料としても話題になっています。

種をまき、育て、刈り取る。皮むきから紙すきまで、何段階もの手間をかけてようやく紙になる。作業は大変だったけれど楽しみながらでき、こどもたちは一枚の紙でも大切にしていきたいという思いを持ったようです。

壬生北エコクラブでは、このほかにも、バードウォッチングや植物観察・林探検など「自然を知る」活動、つり・基地づくり・野菜の



みんなでケナフの皮むき「案外むつかしいなあ」

天ぷらづくりなど「自然と遊ぶ」活動、また、「ゴミ拾いや鳥の巣箱かけ・『ゴミを捨てないで』と呼びかける看板をたてたりする「自然を守る」活動も行っています。

JEC こどもエコクラブ

~ Junior Eco-Club

- ◎小中学生なら誰でも参加できます
 - ①数人から20人くらいの仲間（小中学生）と、サポーター（大人）を集める
 - ②市町村の環境担当課に登録する
- ◎こどもエコクラブの活動は・・・
 - エコロジカルあくしょん
自由に行う、生き物調査や町のエコチェック、ゴミ回収など
 - エコロジカルとれーにんぐ
生活の中で地球や環境の事を楽しく考えるプログラム
 - エコロジカルこみゆにけーしょん
全国の他のクラブと、手紙や訪問等で交流を深めます
- ◎入会金、会費などはかかりません
- ◎毎年4月からの1年間ですが、いつからでも参加できます
- ◎一年間がんばると、「アスレンジャー認定証」が送られます



「エコまる」は、こどもエコクラブのイメージキャラクターです

県内には他にも、リサイクル、身近な川や林などの自然観察、酸性雨や水質調査など、様々な活動をしているこどもエコクラブがあります。県では今後とも、積極的にこどもエコクラブを支援していきたいと考えています。

◇問合せ 県環境管理課 TEL028-623-3186

トピックス

緑花祭への期待高まる 「100日前祭」開催

今秋開催される「マロニエとちぎ緑花祭2000」に先立ち、五月二十七日、「100日前祭」が宇都宮市文化会館で開催されました。当日は、前売入場券の第一回抽選会が行われたほか、歌手の井上あずみさんとタレントのドロロンズによる歌やおしゃべりを通して、花と緑の大切さを学ぶイベントが行われました。

国内最大級の花と緑の祭典「マロニエとちぎ緑花祭2000」は、九月九日から、壬生町と宇都宮市の二つの会場で開催されます。※前売入場券、好評発売中！

◇問合せ 第17回全国都市緑化とちぎフェア実行委員会事務局
TEL 028-623-3688



●ハワイ旅行は誰の手に？抽選は渡辺知事

栃木駅が高架に

JR両毛線と東武日光線の栃木駅を高架化する「栃木駅周辺連続立体交差事業」のうち、平成五年から工事を進めてきた東武線の高架工事が完了し、五月十七日、完

成式と出発式が行われました。この高架化により、県道栃木小山線など、十カ所の踏切が取り除かれ、交通渋滞が大幅に緩和されました。

平成十四年度末にはJR線の工事が完了する予定です。駅周辺市街地の一体的な発展が図られるものと期待されています。

◇問合せ 県都市施設課
TEL 028-623-2475



●東武線ホームで行われた出発式

とちぎの魅力を首都圏に マロニエフェスティバル開催

五月二十四日から三十日の七日間、東京・新宿で、本県魅力を紹介するイベント『やさらぎの栃木路』マロニエフェスティバル2000が開催されました。

今年、日光の社寺の世界遺産登録を受けて、「日光再発見」をテーマに開催。会場の入口には、日光山輪王寺・大猷院の皇嘉門を再現したほか、東照宮の彫刻や国際の避暑地としての歴史を紹介するなど、「日光」の魅力を紹介しました。

また、県内各地の観光スポットの紹介や、益子焼、日光彫の体験



●「皇嘉門」をバックにあいさつする渡辺知事

教室、クイズラリー、特産品の販売なども行われ、期間中は多くの来場者で賑わいました。

◇問合せ 県観光課
TEL 028-623-3305

「笑顔いっぱい」で子育て支援！

県では、子育て中の方々に役立てていただくため、子育て情報誌「笑顔いっぱい」を作成しています。

子育てサークル・サロンの紹介や子育てQ&A、しつけのポイント、遊び場の紹介など、九十六ページの中に子育てに役立つ情報が満載されています。また、赤ちゃんの誤飲事故防止用のスケールが付録として付いています。



●子育て情報誌「笑顔いっぱい」

この「笑顔いっぱい」は、市町村窓口で、妊娠届け時、一歳六カ月健診、三歳児健診時に配布しています。

◇問合せ 県児童家庭課
TEL 028-623-3068

お寄せください。あなたの提案

“前略知事さん”へお寄せください。あなたの提案



県では、広報紙とインターネットを活用して、県民の皆さまからの「提案・ご意見」をお聞きする広聴事業「前略知事さん」を実施しております。平成十一年度は手紙と電子メールを合わせて、七百二十三件のご提案等をいただきました。お寄せいただいたご

のりしろ

提案等は今後の県政に反映していきたくと考えております。なお、インターネットでも常時ご提案等をお送りいただけますので、ぜひご利用ください。皆さまからのご提案・ご意見をお待ちしております。

◇問合せ 県広報課
TEL 028-623-2158

◎県政に関するご提案等をこの用紙でお寄せください。

前略 知事さん

テーマ

のりしろ

〒 _____

ご住所 _____

お名前 _____ 男・女 歳 _____

ご職業 _____

☎ () _____

のりしろ

県のホームページアドレス <http://www.pref.tochigi.jp/>

「県民だより」は、県のホームページでもご覧いただけます。

マロニエ ガイト



花 歳 時 記

コウシンソウ (タヌキモ科)

世界中で栃木県でのみ確認されている食虫植物の1種。岩にへばりつきながら花茎を伸ばし、花期後はそのまま反り返って5cm上に自ら種をまきつけます。6月中旬が最盛期。

ウォッチングポイント

最初の発見地、足尾町庚申山のほか、男体山・女峰山など。霧深い断崖絶壁の露岩地を双眼鏡で探してみてください。

カルチャー CULTURE

県子ども総合科学館

●バラエティーサイエンス●6月24日(土)・25日(日)①午前10時30分～②午後1時30分～③午後3時30分～●簡単な工作や楽しい実験などを行います●プラネタリウム●新番組上映中!母なる太陽の鼓動～生命の源、太陽の活動が11年ぶりに活発になってきています。地球への影響は?宇宙天気予報とは?
●問合せ ☎028-659-5555

県立美術館

●ランゲン夫妻の眼～欧州随一の日本美術コレクション～
●7月9日(日)まで～現在開催中～
●平安から江戸にわたる日本美術をコレクションした故ランゲン氏の夫人の意向で、琳派、狩野派の屏風絵等約70点を国内で初めて紹介します



猿候図 伝小栗宗湛筆 桃山時代

●問合せ ☎028-621-3566

県立博物館

●テーマ展①写真展「鬼怒川の四季」
●7月9日(日)まで
②「室町時代の屏風」
●6月20日(火)～7月30日(日)
●観察会「変形菌をさがそう」7月9日(日)
●体験学習「七夕飾りを作ろう」
6月24日(土)



写真展「鬼怒川の四季」から一キショウブ

●お知らせ 6月29日(木)～7月7日(金)は、定期消毒のため休館です
●問合せ ☎028-634-1312

県総合文化センター

●オマール・バレント&オルケスタ・デ・タンゴアルゼンチーノ●6月25日(日)午後4時～
●松竹大歌舞伎公演
●7月15日(土)①午後0時30分～②午後5時30分～●演目 宮島のだんまり・身替座禅・弁天娘女男白浪●出演 尾上菊五郎、澤村田之助、坂東彦三郎、尾上菊之助、他
●読売日本交響楽団特別演奏会●8月27日(日)午後3時～●3大コンチェルトプログラム
●問合せ ☎028-643-1010



県政 要談



催し

●国会等移転「那須地域」見学会
①7月26日(水)午前8時30分河内庁舎(宇都宮市)集合②8月2日(水)午前8時30分下都賀庁舎(栃木市)集合●対象 県内在住の親子(小中学生)●参加費 大人1,000円、子供800円●行先(予定) サンサンタワー、那須疏水、酪農試験場等●申込み 7月10日(月)までにハガキで●問合せ 栃木県国会等移転促進県民会議(宇都宮市埴田1-1-20)☎028-623-3496

●環境保全講習会の開催
●6月27日(火)午後1時30分～●会場 県総合教育センター(宇都宮市)●対象 工場・事業者の公害防止管理者等●内容 ダイオキシン類の削減対策、PRTR法について●申込み 事業所名、参加人数を記載の上FAXで●問合せ 県環境管理課☎028-623-3188、FAX028-623-3138

●今市少年自然の家の催し
◎「自然が大好き!ほっとこみゆにけいしょん」
●7月16日(日)●対象 県内在住の障害がある小・中・高校生とその家族●内容 魚つかみ、バーベキュー、しゃぼん玉●参加費 1人1,250円●申込み 6月30日(金)までにハガキかFAXで●問合せ 同自然の家(今市市瀬尾2010)☎0288-21-7224、FAX0288-21-7474

●とちぎ海浜自然の家の催し
◎「山の子・海の子交流キャンプ」●8月9日(水)～11日(金)2泊3日●対象 小学4年生～6年生

●参加費 11,000円●内容 地引き網体験、野外調理等●申込み 7月13日(木)までに往復ハガキで●問合せ 同海浜自然の家(茨城県鹿島郡旭村玉田336-2)☎0291-37-4004

募集

●バルティ(とちぎ女性センター)の講座
◎パソコン夜間(男女対象)●期間 7月12日～8月4日の水・金曜日の8日間、午後6時～8時30分●受講料 10,000円●申込み 7月1日(土)午後2時から2時30分に本人が直接来所、抽選●問合せ とちぎ女性センター(宇都宮市野沢町4-1)☎028-665-7700

●北東地域首都機能移転シンボルマーク及びキャッチフレーズの募集
●シンボルマーク(10cm×10cm以内)と、キャッチフレーズをそれぞれ別葉とし、ハガキで申し込んでください。作品余白に製作意図を記載●最優

秀賞各1点10万円、佳作各5点1万円●締切 7月10日(月)消印有効●問合せ 県企画調整課内 北東地域首都機能移転連携事業実行委員会事務局(宇都宮市埴田1-1-20)☎028-623-2209
アドレス <http://www.pref.tochigi.jp/shuto/>

●「とちぎ住宅フェア2000」出展者募集
●会期 10月6日(金)～8日(日)●会場 マロニエプラザ(宇都宮市)●対象 本フェアに賛同する企業、団体及び個人●問合せ 住宅フェア栃木実行委員会(栃木放送内)☎028-622-1111、又は県住宅課☎028-623-2483

試験

●消防設備士試験
●9月10日(日)●願書受付 7月10日(月)～14日(金)●問合せ (財)消防試験研究センター栃木県支部☎028-624-1022

6月の県広報番組

【とちぎテレビ】

●クローズアップとちぎ
●毎週土曜日 9:00～9:45
(再)月曜日 22:00～22:45
17日 県立自然公園フレッシュアップ事業
24日 とちぎの街路事業



17日放送より「益子の森自然観察会」

●とちぎ情報局
●毎週木曜日 22:00～22:45
(再)日曜日 8:30～9:15
15日 知ってましたか?とちぎのこと
22日 野州一國御用作朝鮮種人参
29日とちぎの大地の恵みで乾杯
●県政アワー
●毎週日曜日 18:05～18:30
18日 とちぎ倶楽部「野生鳥獣保護」
25日 警察の窓「薬物乱用の防止」
●マロニエギャラリー
●毎週土曜日 21:55～22:00
17日 川上澄生(版画)
24日 日下田博(藍染)

【テレビ東京(12チャンネル)】

●とちぎウォッチング
●毎月最終木曜日 9:25～9:30
29日 日光を愛した旅人たち
◎問合せ 県広報課☎028-623-2190

料金受取人払

宇都宮中央局

承認

255

差出有効期間

平成13年3月

31日まで

お出
手
を
は
ら
ず
に
し
て
く
だ
さ
い

3 2 0 8 7 9 0

0 0 1

宇都宮市埴田一丁目一番二〇号
栃木県知事
渡辺文雄 行



のりしろ

URBAN GREENERY FAIR

マロニエとちぎ
緑花祭
2000

第17回全国都市緑化とちぎフェア
平成12年9月9日[土]～11月5日[日]

平成12年9月9日から11月5日まで
「第17回全国都市緑化とちぎフェア
(愛称:マロニエとちぎ緑花祭2000)」が開催されます。
みぶ会場(壬生総合公園)とつつのみや会場(宇都宮市総合運動公園)を
舞臺に、楽しみながら花や緑の
大切さ、素晴らしさを体感できる58日間です。

届けたい。花いっぱいメッセージ。

つちく緑 つくる緑 こころの緑

◇問合せ 同フェア実行委員会事務局
☎028-623-3682

のりしろ



県民の日15周年記念

『星野富弘 花の詩画展』入場無料●6月21日(水)～25日(日)県総合文化センター(宇都宮市)●6月28日(水)～7月2日(日)ミュージアム氏家●7月5日(水)～9日(日)藤岡町文化会館